

みやぎ国際トライアスロン 仙台ベイセーブル大会

第20回

大会参加前に必ず時間を取ってお読みいただき、内容についてご理解いただくようお願い致します。

競技内容に変更のある場合や最新のニュースについては前日の競技説明会で説明を行う他、（気象条件等によっては）当日のスタート前に説明を行う場合があります。

大会の成功のためには皆さんに大会スケジュールや流れを充分にご理解いただき、スムーズに行動していただくことが必須となります。決められた時間に遅れた場合、競技への参加をお断りする場合がありますので、時間の厳守を是非ともよろしく願いいたします。

【公正で安全な競技のために】

どんなスポーツを行うにあたって、そのルールを知ることは競技参加にとって必須事項です。正しく競技を行うために「競技コースと環境」「競技規則」「交通規則」を正しくご理解ください。

緊急時には人命尊重の観点から、レース中であっても競技を中断する事があります。

【競技者の心得】

- ① スイムをはじめ広域な競技コースを使用するトライアスロンでは、常に危険が待ち構えているといえます。常に危険を察知し、適切な判断で競技を行うよう心がけてください。
- ② 自分のペースを守り、早めの水分補給を心がけて下さい。体調不良等により競技を続行することに不安があれば、レースをリタイヤすることも勇気ある決断です。
- ③ 事前に競技コースを熟知するよう努めてください。各種目における周回数は選手自身が責任を持って管理し競技することが基本となります。周回不足は未完走となります。
- ④ 競技者は第三者の（他競技者、コーチ、観客など）の援助・助力を受けて競技することはできません。エイドステーションなど定められた場所でのみ大会関係者からの援助を受ける事が出来ます。
- ⑤ 危険・妨害行為は禁止です。無理な追い抜きなどはせず、相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守るようにして下さい。
- ⑥ 競技中でない選手や応援のかたは競技コース・トランジッションエリアに入れません。

スケジュール(予定)

競技内容変更が変更になる場合もあります。6:15に本部オフィシャルボードでご確認ください。

7月5日(土) 選手受付・競技説明会/会場:七ヶ浜国際村 ホール※会場内バイクシューズ禁止

■ エイジ部門、スプリント部門 ※

12:30~	選手登録受付(バイク預託ナシ)
12:30~13:00	競技説明会(1回目)
13:30~14:40	開会式・講演会・エリート代表選手記者会見
15:00~15:30	競技説明会(2回目) ※いずれかの競技説明会に出席して下さい。
15:00	選手登録受付終了
16:10~	抽選会

■ 日本スプリント選手権 エリート部門

15:40~16:00	代表選手記者会見(エイジ・スプリント選手見学可能)
16:15~16:45	競技説明会

7月6日(日) 大会当日/会場:スリーエム湊浜海浜公園

■エイジ部門、スプリント部門

6:15~7:15	当日選手登録受付 ボディーナンバー書き込み トラエリアオープン
7:15~7:35	競技説明会(当日選手登録受付の選手対象)
7:45	エイジ部門:スタートエリア選手集合 (集合後はエリアから出られません。ご注意ください)
8:00	エイジ部門:スイムスタート(2分刻みのウェイブスタート)
8:15	スプリント・パラ部門:スタートエリア選手集合 (集合後はエリアから出られません。ご注意ください)
8:30	パラ部門:スイムスタート
8:40	スプリント部門:スイムスタート
10:15	バイク関門・大会本部前の折返しで次の周回には入れません。
11:30	トラエリア再オープン ※競技中ですので、乗車禁止。
12:00	全競技終了

■日本スプリント選手権 エリート部門 男子

・コースにあたる場所からは必ず徒歩で会場入りして下さい。

9:40~10:20	選手受付
10:30	スタートエリア選手集合(集合後はエリアから出られません。ご注意ください)
10:45	スイムスタート
13:00	全競技終了

■日本スプリント選手権 エリート部門 女子

・コースにあたる場所からは必ず徒歩で会場入りして下さい。

9:50~11:25	選手受付
12:05	スタートエリア選手集合(集合後はエリアから出られません。ご注意ください)
12:20	スイムスタート
13:55	全競技終了
14:00	表彰式、閉会式(予定)

レーススタート前に

1. バイク・ランは、前があくウェア禁止(フロント部分にジッパー・ボタン・ベルクロ禁止)ですが、経過措置として完全に閉めた状態でレースに臨む場合のみ許可します。フロント部分を開けたまま競技している場合、ペナルティの対象となる場合があります。
2. ウェットスーツ：初めての方は、プールに問い合わせるなどして、試泳してみてください。
3. バイクチェックは行いません。自己責任で大会に参加ください。
4. バイクラックはサドルがけです。パイプのレースナンバーを正面に見て、ハンドルバーが前に来るようにします。
5. サイクルメーターの距離表示をゼロにし、オートでONにしておくこと。
6. 競技説明会に必ず出席のこと。
7. 本大会は、JTU 競技規則、ローカルルールに準じて実施されます。
8. 試走は交通規則に従い、信号はもちろん、交通ルールを守ること、並走禁止。
9. 競技用バイクは、選手それぞれの責任で持ち込むこと。
10. 駐車場は事前にお知らせする駐車場に駐車すること※**トラリア7周辺への乗り入れは荷卸しでも禁止です。**

レースナンバー装着位置

■ヘルメット：正面、左側



■バイク：フレームシートピラー下、左側



■ラン(前面)



レースナンバーを2枚支給します。
レースナンバーは前面と背面への装着を推奨します。
レースナンバーベルトを使用し、
レースナンバーを1枚のみ使用する場合は
バイク競技中は背面、
ラン競技中は前から必ずレースナンバーが
確認できるように装着してください。

ボディーナンバー記入

1. ボディーナンバーは各自で黒の太マジックを用いて記載してください。
2. 大会当日、受付にマジックを準備しておきます。
3. 前日受付をすませた選手は、自分でレースナンバーを記入してもかまいません。
4. ボディーナンバー記入位置は、原則「右上腕」「左大腿」の2箇所です。ユニフォームの状況により、変更は可能ですが、右腕・左足の原則は守ってください。
5. レースナンバーは、縦書きで記入してください。
6. タトゥーを隠すウエア着用のため、上腕にボディーナンバーを書けない選手は、肌が露出する部分に記入。

■レースナンバーが「77」の選手の記入例



■レースナンバーが「777」の選手の記入例



全競技コース図



詳細なコース図は、大会 HP に掲載しています。

気象情報

	天候	気温	水温	2013年7月6日 潮の干満
2014年気象データ	晴れ	28.0℃	21.7℃	干潮3時31分 満潮9時31分

ローカルルール

本大会は(社)日本トライアスロン連合(JTU)競技規則に準じて競技されますが、競技者、運営者、観客、そして住民の安全を考慮し、ローカルルールを制定しますので、選手各位はルールを遵守し、競技されますようお願いいたします。

共通競技規則

■総則

- 1) JTUルールでは前があくユニフォームはバイク・ラン競技中着用できません。(ジッパー・ボタン・ベルクロすべて)七ヶ浜大会では、前あきユニフォームでの参加は許可します。その条件として、競技中ユニフォームの前ファスナーを下げた状態や片掛けのまま競技を行うことはできません。残念ながらこれらの状態を発見し、くり返し注意を行っても改善いただけない場合や、故意にこれらの行為を行ったとみなされる場合はペナルティーの対象となる場合があります。開けてバイク・ラン走っている場合、ストップアンドゴーで、ジッパーを上げてから再スタートしていただきます。また、前空きのユニフォームを着用していた場合、「前を空けないようにしてください」、「次回から前あきでないユニフォームでご参加ください」と、何度も注意を行う場合があります。また競技中に限らず、公園内や公道上での更衣、上半身裸のまま移動することなどは無いようにしてください。
- 2) 刺青(ファッションタトゥー含む)は、競技中露出させないようユニフォームですべて隠す。ワンポイントもテーピング等で隠す。
- 3) スポーツマンシップに則り、責任ある行動をとってください。
- 4) 大会期間中の事故をなくすために、次のことに気をつけましょう。
 - ・バイクコース下見、練習中は必ずヘルメットの着用。
 - ・交通ルールの無視は、重大事故と大会存続に係わります。絶対にやめてください。
 - ・信号無視、交差点での不正右折、集団走行や並走などは危険で迷惑をかけます。
 - ・競技時間外のコース下見やトレーニングにおいての事故は、個人の責任となります。
- 5) 町民や大会スタッフ、マーシャル、ボランティアなど、大会関係者への暴言は慎んでください。
- 6) コース上や遠くに物を捨てないで、所定のごみ箱に捨ててください。
- 7) リタイヤする場合は、大会役員に申告し、レースナンバーのチェックを受ける
- 8) 体調の自己管理
 - ・競技者は、自己の体調を十分考慮して競技を続けなければならない
 - ・競技中、体調が急変した場合は、勇気ある中止を決意すること
- 9) 大会の中止
 - ・大会実行委員会(以下、主催者という)は、大会の安全な運営のため、当日の降雨、風速、波高、水温などの気象条件により、大会の中止、距離短縮、コースや制限時間変更などを決定することができる
 - ・コース上またはその周辺に、競技実施の障害が発生、もしくは予測される場合も同様とする
 - ・大会の参加者は、前項の主催者の決定に従わなければならない
- 10) 悪質な違反者に対しては失格もありえます。

■スイム

1. スイム競技の競技可否、決定は大会当日午前6時15分に主会場に掲示、アナウンス発表します。
2. エイジ、スプリント、パラトライアスロン部門は安全性を高める上で、ウェットスーツの着用を義務付けます。
3. エリート部門は、気象状況によりウェットスーツの着用を禁止します。
4. エイジ部門は1周750メートルのコースを2周回、エリート・スプリント・パラ部門は1周回。

■トランジション

1. バイクラックへのバイクの設置は、サドルがけです。(エリート・パラトライアスロン除く)
2. スプリントの選手は、パラ参加者へ追突しないよう注意すること。
3. **競技終了後のバイク搬出は、11時30分から。**盗難防止のためレースナンバーの照合をします。
4. バイク搬出時は、ランで使用したレースナンバーを用意してトランジションエリアに来てください。

■バイク

1. エイジ部門は1周10kmのコースを4往復、エリート・スプリント・パラ部門は2往復。
2. バイクヘルメットは、硬質ヘルメットの使用を義務付けます。
3. エリート部門はドラフティング許可、エイジ・スプリント・パラトライアスロン部門はドラフティング禁止、ブロッキング禁止。
4. 急な下り坂や住宅前は、減速し追い越し禁止。注意してください。
5. 急カーブは減速・追い越し禁止を義務付けます。危険行為とみなされた時、最終発表の際に失格もありえます。
6. 制限時間以内に通過不可能と判断された場合、役員の手指示に従いコースアウトし、自力で本部へ戻ってください。
7. **エイジの本部前折り返しの制限時間は10時15分です。**これを超えた場合、次の周回には入れません。
8. レースに使用される自転車は、自己責任で検査を受け、合格したもので参加してください。
9. 周回チェック用にサイクルメーターの装着を義務付けます。
10. 周回数は各自でチェックしてください。バイクフィニッシュ後チェックします。
11. 対面コースのため、キープレフトを厳守。

■ラン

1. エイジ部門は4往復、エリート・スプリント・パラ部門は2往復。
2. **全コースキープレフト。左側通行です。追い抜きは右側から。**
3. 対面コースのため、カーブを曲がる際は十分に注意すること。
4. 周回チェック用に(エイジ、スプリント部門)輪ゴムを渡します。
5. 輪ゴムはフィニッシュ後の周回チェック用です。確実に受け取ってください。

■雑則

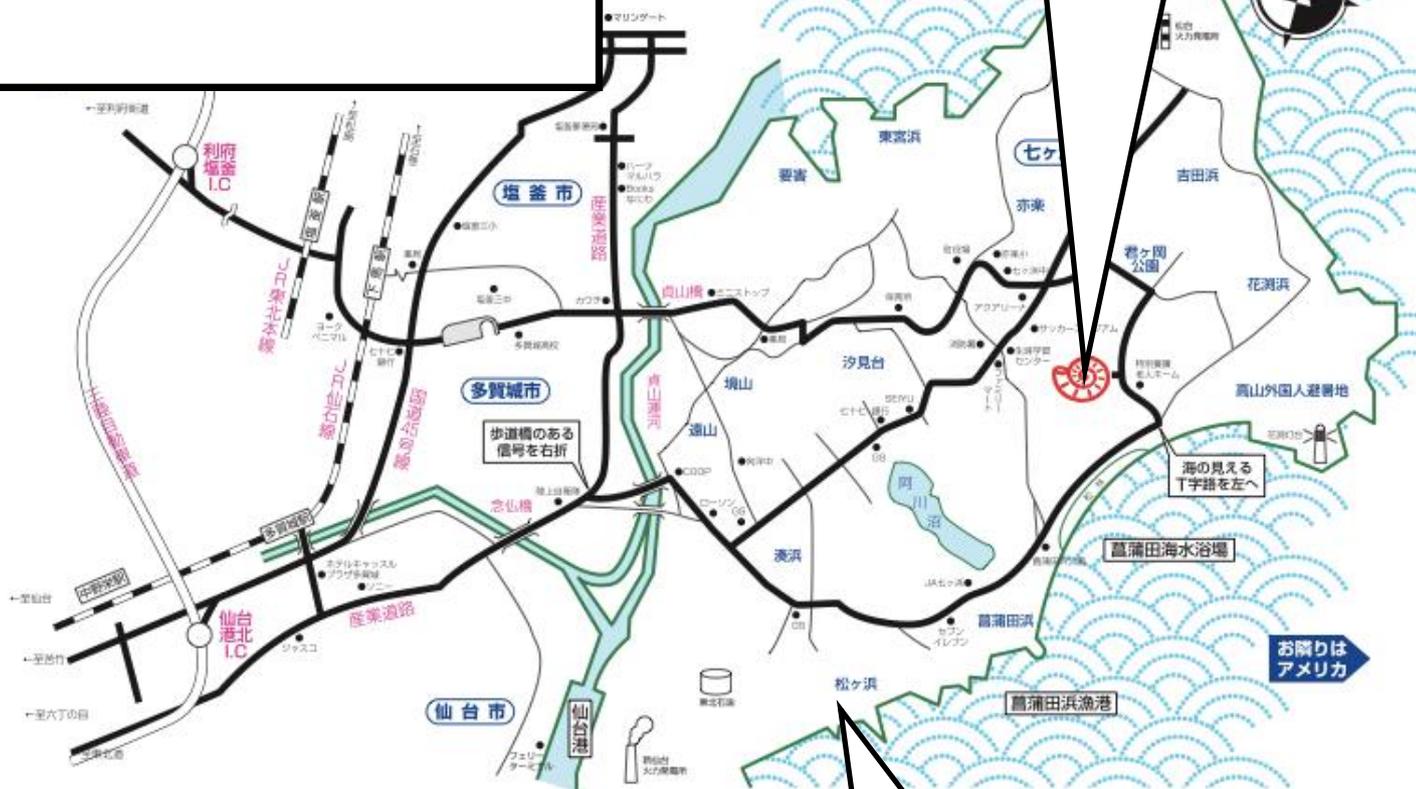
1. 緊急車両がコース内に進入する場合があります。緊急車両通過の際は停車してください。

以上の競技ルールを遵守し、安全に楽しく競技されますようお願いいたします。「みやぎ国際トライアスロン仙台ベイ七ヶ浜大会」競技審判部

会場周辺図

7/5 受付・開会式・競技説明会

七ヶ浜国際村



自動車利用

- ・七ヶ浜町への最寄の高速道 I C は三陸自動車道「仙台港北 I C」です。
- ・そこから陸上自衛隊多賀城駐屯地正門前を通過して、七ヶ浜町内へ進んでください。

電車利用

- ・JR 仙石線多賀城駅で下車。タクシーをご利用ください。

タクシー

- ・JR 仙石線多賀城駅より約 20 分。大会当日の駐車場は、後ほど大会 HP で案内します。 <http://triathlon-7.main.jp>

大会会場

住友 3 M 海浜公園(湊浜海浜公園)

大会参加にあたってのお願い

スイムの試泳は、テトラポットに近づかない

潮流で吸いこまれます。また、貝で足を切る危険性があります

スイムの試泳では、あまり外洋に出ない

一部に潮の流れが速い箇所があり、また船の往来も激しいので、とても危険です。

自転車でも信号を守りましょう

試走でもキープレフト、一列走行を守ってください。

コース下見、試走はもちろんヘルメット着用

駐車場のルール厳守

メイン会場へ隣接する駐車場はありません。

離れた場所ですが選手用の無料駐車場を準備します。指示に従って駐車してください。

地元への配慮

七ヶ浜は、東日本大震災の被災地です。

地域住民のみなさんに協力いただけるからこそこの大会が開催できます。

誓約書

私は、七ヶ浜町、(公社)日本トライアスロン連合(以下、主催者と略す)主催の「みやぎ国際トライアスロン仙台ベイ七ヶ浜大会」(以下、大会と略す)への参加にあたり、下記のことを誓います。

【競技の遵守義務と自己管理】

私は、大会が海と一般公道を利用していることを理解し、交通法規遵守は下より、主催者が設けた全ての規約、規則、指示を順守します。また、私個人の責任において安全管理、健康管理に十分な注意を払い、大会に参加し、万一、体調等に異常が生じた場合、速やかに競技を中止することを誓います。

【競技特性の理解と参加適正】

私は、トライアスロンあるいはこれに関連するスポーツ経験が十分あり、大会がスイム・バイク・ランから構成される複合競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があることを認識しております。また、大会会場は、不安定な要素の多い海と、一般公道などの広い範囲に特設されるため、緊急時の救護、あるいは対応に支障をきたす可能性が高いことをよく理解いたしております。さらに、大会開催1年以内の医師の健康診断結果、健康であることが確認されています。

また、アレルギー体質、過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上、その他の理由により、医師が緊急医療のため知っておいて欲しいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告いたします。

【競技の中止勧告順守と応急処置】

私は、JTUにより競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れます。また、大会開催中に私が、事故に遭遇し負傷し、あるいは発病した場合には、私に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法及び結果に対しても異議を申し立てません。

【負傷・死亡事故の免責】

私は、大会及び付帯行事の開催中に負傷した場合、または、これらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その理由の如何を問わず、大会に係わる全ての関係者に対する責任の一切を免除いたします。又、私に対する補償は、大会に掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認了承いたします。従って、私はここに、私自身、私の遺言執行人、管財人、相続人、近親者などのいずれからも、私が被った一切の損害について賠償請求、訴訟の提起及びそれらのための弁護士費用などの支払請求を行わないことを誓います。

【不可抗力事項の免責】

私は、気象状況の悪化及び競技環境不良など主催者の責に帰すべからざる事由により、大会が中止になった場合、又は内容に変化があった場合、さらに競技用具の紛失、破損などにより大会参加に支障が生じた場合においても、主催者に対してその責任を追究しないこと、並びに大会への参加に要した諸費用(参加費を含む)の支払請求を一切行わないことを誓います。

【肖像権などの広報使用と商業的利用】

私は、私の肖像、氏名、住所、年齢、競技歴などが、大会に関連する広報物全般及び報道・情報メディアにおいて使用されることを了承し、これに付随して主催者が制作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる商業利用を承諾いたします。

【親族の参加承諾と専属管轄権】

私は、私の家族・親族または保護者が、本誓約書にもとづく大会の内容を理解し承し、私の大会参加を承認していることを誓います。万一、大会に関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は、東京地方裁判所とし、準拠法は日本法とすることに同意いたします。

大会主催者御中

私は、大会への応募用書類のすべての記載事項が真実かつ正確であることを誓います。

また、私および私の保護者(未成年の場合)は、大会の誓約書及び大会用傷害保険を含む、大会の内容をよく理解し承諾したことを誓い、下記に誓約日を明記し、署名します。

※未成年者は、保護者の承諾を示す署名捺印が必要です。

西暦 年 月 日

参加者自筆署名 _____ 印 保護者署名 _____ 印